

令和 ～ 平成から新しい元号

「新しい元号は平成です」というニュースが鮮明に記憶に残っています。今年に5月新しい元号が「令和」となり、歴史を感じられる瞬間に2度も立ち会うことのできた幸せを感じています。「令和」には「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味があると某新聞に掲載されていました。私たちの日常生活では日々、色々なことがあります。看護を学ぶ私たちは、患者さんを中心に多職種の人々と連携・協働・調整をはかり、心を寄せ合う中で看護を深め、超高齢化社会にむけて「生活を支える援助者である看護師を目指したい」と願い、講義・臨地実習に臨んでいます。

富良野看護専門学校は今年で26年目を迎え、3月に卒業した23期生29名で722名が巣立ちました。そして、**看護師国家試験は100%合格**でした。看護師として勤務してから4か月が過ぎようとしています。焦らず、慌てず一つ一つ積み重ねて日々を乗り切りましょう。4月には26期生30名が入学し、晴れ晴れしい気持ちで今年を迎えました。「看心ふらの」は看護学生の日々の学習や暮らしをお伝えします。(校長澤田貴美子)

4 月 入学式

宿泊研修 (4/10～11 日)

研修:接客マナー

研修:人間関係づくり

5 月 市内見学 (ふらの演劇工場⇒チーズ工房⇒共済農場⇒環境衛生センター⇒リサイクルセンター⇒生涯学習センター)



入学後、様々な人と出会い、色々な体験をしました。二人に入学後の思いを書いていただきました。

「看護師になるために」

源津茉奈さん

私たち26期生30名が入学してから4か月過ぎた。この間に宿泊研修や病院での実習があり、その中で仲間の意外な一面や良いところを知ることができ、交流を深めることができた。これから先、楽なことはない。お互い切磋琢磨しながら3年間、全員が思い描いた看護師になれるように努力していきたい。私はクラス委員長として30名で卒業式を迎えられるよう、支えていきたい。

「患者さんに寄り添える看護師になるために」

畠山莉奈さん

私たち1年生は5月に初めての実習を行いました。実習の準備をしている間は不安で一杯でしたが、実際に実習先の病院に行くと、看護師さん達が優しい厳しさで、援助を教えてくださいました。実習内容は清拭や口腔ケアなどを見学し、何人かの患者さんとコミュニケーションをとらせていただきました。今回の実習で患者さんとのコミュニケーションをとることの大切さ、知識と温かい人間性を持つことの大切さを学びました。

初のオープンキャンパス開催 6月29日(土)

叶えよう！ 目指そう！ 看護師になる夢



旭川、滝川、士別、留萌、羽幌そして地元の富良野から多くの高校生と保護者の皆さんに来校していただきました。1年・2年の在生が中心に学校の紹介、看護技術の説明、交流会の進行をしました。高校生の皆さん、看護学校のイメージは具体的になりましたか。

看護師になる夢、一緒に叶えましょう！！



ようこそ！富良野へ



バイタルサイン測定

聴診器を使い心音を聞きましょう



血圧はかりますね



高齢者体験

眼鏡をすると目の前が白くぼやけますよ



手洗い・ハンドマッサージ

リラックスできましたか？



車椅子移乗

足を乗せてください。



ベットメイキング実技

シーツのしわはありません！！



展示コーナー・質問コーナー

3年間使用するテキスト、白衣、など

在学生との交流会

在学生が進行役となり、高校生からの質問・疑問に対応する形式でした。質問の一部を紹介します。

Q 入試は難しかったか Q 看護学校に入ってから勉強は大変ですか Q 他の学校との違いは？

Q 実習先？ Q 学校内の服装 Q3 学年との交流はありますか Q 注射は何年生で習いますか 等



老年看護学実習Ⅰ 6月3日～21日

老年看護
学実習Ⅰ



成人看護
学実習Ⅰ



成人看護
学実習Ⅱ

2年次は3領域6単位270時間の実習があります。1年次の基礎看護学実習をベースに看護計画を立案し看護を実践します。患者さんの疾病を理解し、具体的な看護援助能力が必要となります。

2年 繁泉佳奈さん

私は、今回の老年の実習を通して、自宅退院に向けた対象への看護の難しさを学びました。自宅退院ということから対象が退院までにどうなっていたいかという思いだけでなく、家族の方が退院までにどうなっていて欲しいのかという思いも含め援助を立案していく必要があることも学びました。

2年 林 莉帆さん

今回の実習では退院後を見据えた看護の大切さを学ぶことができました。対象は自宅や施設など退院先が様々なため、どこまで自力で行えたと退院してから困らないかを考えて援助する必要があるため、見守りと介助のバランスが難しく、悩みながらも対象の残存機能を生かした援助を意識して行いました。学びが多く、充実した実習になりました。

夏休みに突入。・7月23日～

3年生は各論実習が3クール終了しました。5月連休明けからの連続実習を無事に乗り切りました。よく頑張りました！！・・・と思うまもなく国家試験に向けての夏期対策講習が開始しました。学生の皆さん真剣そのものです。担当教員も真剣で熱がはいります。

初日は国家試験模擬試験
真剣！模擬試験風景



ガンバレ！！

今年のスケジュール

7/24（水）国試模試
7/25（木）9:30～15:00
7/26（金）9:30～12:00
7/29（月）10:00～15:00
7/30（火）10:00～12:00



今年も例年通り、8月1日に第109回看護師国家試験の日程が発表されました。試験まであと半年、瞬く間に過ぎていくと思います。夏の対策講座では、必修問題を中心に日頃、実習では経験しづらい事例についても取り上げました。「夏を制する者は受験を制する」と言われていますが、参加者全員が真剣に取り組んでいる様子からも「全員合格」の文字が脳裏に浮かんだ講習でした。

最後の最後まで「気合いだっ！！」



第51回北海へそ祭りに参加しました！ 祝入賞「横尾栄次郎賞」7月29日

今年は1年生28名、2年生2名、3年生5名、教職員9名の44名が参加しました。1年生はTシャツに図腹をそれぞれ描きました。図腹の膨らみはビーチボールと腹帯を利用し自然な丸みを出し、帽子には黄色の透け感の布をつけ、よりかわいらしく見える衣装としました。「横尾栄次郎賞」をいただき光栄です。ありがとうございます。

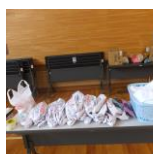


今年も頑張ろう！！踊りも練習し
チームワークもバッチリです！！

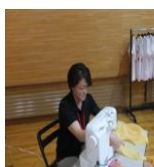
横尾栄次郎賞は・・・・・・・・・
「富良野看護専門学校」です！！



踊り子誕生



今年はお腹の膨らみと涼しげなレース風の麦わら帽子に
こだわり、工夫しました



それは衣装づくりから 始まった・・・ ひさしぶりの裁縫でした！！